

## にいがた市民大学 大学連携講座／大学コンソーシアム連携講座 実施状況

## 1 大学連携講座実施状況について

年度	連携大学	コース名	講座名	曜日・時間	定員	受講者数(人)		受講料単価(円)		備考
						前期	後期	前期	後期	
19年度	新潟大学 (脳研究所)	自然理解	脳と疾患	金曜日 9/7～ 午後7時～9時	前期:70人	99	—	10,000	—	
20年度	新潟国際情報大学	現代の 社会問題	情報革新の戦後日本—私たち はどのような社会をつくってきたか—	火曜日 5/20～ 午後7時～9時	前期:70人 後期:20人	30	0	10,000	10,000	後期応募者数2名 のため、後期は実 施取り止め
21年度	新潟青陵大学	人間理解	現代臨床心理学入門 ～ここに寄り添うアートの学～	火曜日 5/12～ 午後7時～9時	前期:70人	143	—	10,000	—	
22年度	新潟大学 (経済学部)	現代の 社会問題	経済学 おもしろ事情	水曜日 5/12～ 午後7時～9時	前期:70人	94	—	10,000	—	
23年度	新潟県立大学	現代の 社会問題	多文化社会での共生を考える	木曜日 10/20～ 午後7時～9時	前期:70人	58	—	10,000	—	
					合計	424	0			

## 2 H24年度から「大学コンソーシアム連携講座」へ移行

・大学連携講座から、「高等教育コンソーシアムにいがた」と連携した「大学コンソーシアム連携講座」へ移行する。

年度	連携先	コース名	講座名	曜日・時間	定員	受講者数(人)		受講料単価(円)		備考
						前期	後期	前期	後期	
24年度	高等教育 コンソーシアム にいがた	生命 自然科学	環境共生 —さまざまな視点から、持続可 能な社会の構築を考える—	金曜日 9/21～ 午後7時～9時	前期:70人	19	—	10,000	—	
25年度	高等教育 コンソーシアム にいがた	現代の 社会問題	信濃川左岸から読み解く東北アジア —韓朝中口の過去と現在、日本と の関係を余すところなく語る—	金曜日 6/6～ 午後7時～9時	前期:70人 後期:20人	67	17	10,000	10,000	
26年度	高等教育 コンソーシアム にいがた	新潟学	まちづくりの現在と行方	火曜日 6/3～ 午後7時～9時	前期:70人 後期:20人	43	19	10,000	10,000	
27年度	高等教育 コンソーシアム にいがた	新潟学	新潟150年史:その世界史的位 置	土曜日 6/6～ 午後2時～4時	前期:70人 後期:20人	103	17	10,000	10,000	
28年度	高等教育 コンソーシアム にいがた	人間理解	子どもの世界	土曜日 6/11～ 午前10時～12時	前期:70人	48	—	10,000	—	
29年度	高等教育 コンソーシアム にいがた	現代の 社会問題	2050年の新潟市を展望する —一次世代の地域活性化への処方箋—	土曜日 6/10～ 午後4時～6時	前期:70人 後期:20人	—	—	10,000	10,000	

## 3 高等教育コンソーシアムにいがたについて

(1) 設立年月日:平成23年4月1日

(2) 目的

新潟県下の全ての高等教育機関が共生型連携を図ることで、高等教育機関が知の拠点として、行政をはじめとする関係機関や市民の理解と協力を得ながら、地域社会への貢献を果たすことを目的に設立

(3) 加盟大学

新潟大学	事業創造大学院大学	新潟産業大学	新潟中央短期大学
長岡技術科学大学	長岡造形大学	新潟青陵大	日本歯科大学新潟短期大学
上越教育大学	長岡大学	新潟薬科大学	明倫短期大学
新潟県立看護大学	新潟医療福祉大学	新潟リハビリテーション大学	長岡工業高等専門学校
新潟県立大学	新潟経営大学	日本歯科大学新潟生命歯学部	放送大学
敬和学園大学	新潟工科大学	新潟工業短期大学	
国際大学	新潟国際情報大学	新潟青陵大学短期大学部	

## 4 H30実施講座の作成について(案)

H30実施講座については、H29実施講座と同様に、コンソーシアム側からテーマを含め講座プログラムを複数提案してもらう。